



衛生的で安全な生乳の生産

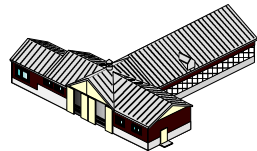
～農場HACCP認証の取得に向けたシステムの構築～
対象：有限会社 妹背牛牧場



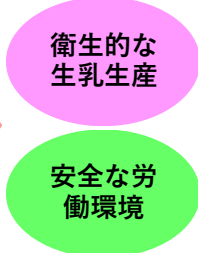
1 活動の背景

(有)妹背牛牧場
妹背牛町に所在する
唯一の酪農法人

将来は生乳加工を
目指している！



それには



HACCP導入

衛生管理システムの構築

危険箇所の除去

乳製品加工・販売の
基盤作り

農場HACCPとは

畜産農場における衛生管理を向上させるため、農場にHACCP（※）の考え方を採り入れ、危害要因（微生物、化学物質、異物など）を防止するための管理ポイントを設定し、継続的に監視・記録を行うことにより、農場段階で危害要因をコントロールする手法

2 活動の経過

令和2年4月「妹背牛牧場のHACCP認証農場取得」プロジェクトを発足！

■ プロジェクトメンバーと役割を明確化（R2）

- (有)妹背牛牧場 → メンバー責任者。日誌とメンバーからの報告を記帳し、農場HACCP書類作成。
- (株)共立製薬 (R2) → 担当者にHACCP指導員資格取得者がおり、書類作成からの手順を支援。
- (株)丹波屋 (R3～) → 治療の記録と牧場への伝達。医薬品の保管状況の定期的な確認等。
- NOSAI道央 → 全体図（平面図、レイアウト）を作成し、問題点の把握、作業動線の確認。書類作成支援等。
- 普及センター →



■ 役割を実践！（R3）

各役割を記録し、
メンバー共通の認識が持てる
仕組み作りを実践！

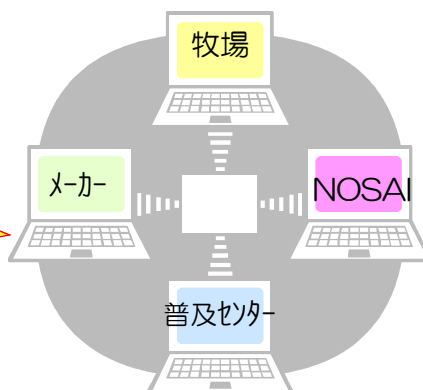


写真1 メンバーで打ち合わせ

3 成果の具体的内容

- 農場内の問題点や課題が「見える化」し、メンバー間で共有できた。
- 問題点の「カイゼン」に向けた施設レイアウトを作成できた。
- 薬品保管状態が「カイゼン」し、農場HACCP申請に向けた書類も作成できた。

(有) 妹背牛牧場 施設レイアウト



図1 施設レイアウト (⚠ は事故発生並びに危険箇所)

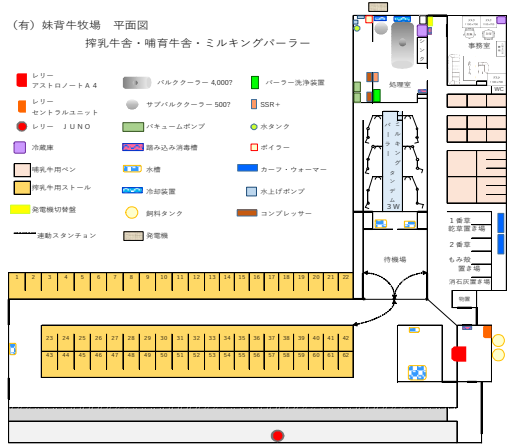


図2 牛舎平面図 (踏込消毒槽設置の再検討)

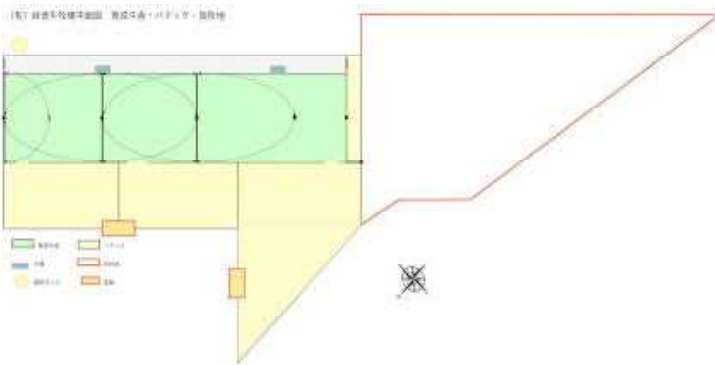


図3 施設レイアウト

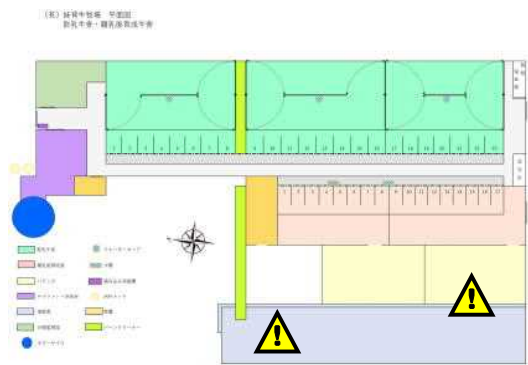


図4 乾乳牛舎の平面図 (⚠ は事故発生並びに危険箇所)



写真2 課題が見えた！



写真3 薬品保管状態



写真4 HACCP申請の関係書類

4 今後の課題と対応

- ①薬品の適正保管の継続。
- ②牧場内における危険箇所のチェックを担当者で確認し、危険物の撤去や、注意喚起の看板設置。
- ③農場HACCP認証は令和4年8月を目処に取得予定。
- ④将来はアニマルウェルフェアや従業員の労務管理等の条件が備わるJGAPの認証農場の取得！

